



二曲城（国指定史跡）



主郭から鳥越城眺望



登城口



四の曲輪の石垣

所在地：石川県白山市出合町

別 称：府峠城、不動下城

立 地：丘陵頂部、標高268m

城 主：二曲右京進、鈴木出羽守

時 期：戦国

見学時間（参考）：30分～1時間

二曲城は通称「サンカクヤマ」に築城されている。

主郭（本丸、一の曲輪）は山頂にあり、平成16年（2004）、17年に発掘調査が行われ石組み炉や地下式カマド跡などを検出している。

城主は戦国時代に活躍した在地土豪の二曲右京進で、後に本願寺から派遣された鈴木出羽守が入ったと伝えられている。天正年間（1573～）、鈴木出羽守が織田方の侵攻に備えて改修した。天正8年（1580）11月に出羽守が柴田勝家に謀殺され鳥越・二曲両城は柴田軍の手に落ちる。天正9年3月柴田勝家や佐久間盛政が上京している際に山内衆は城を奪い返すが、急遽帰国した佐久間盛政が取り戻した。さらに天正10年2月に再度山内衆が奪い返すものの、翌月鳥越・二曲両城は落城し、生け捕りにした山内衆数百人が磔にされ、白山麓一向一揆が壊滅すると廃城になったと考えられる。

二の曲輪（郭）先端には谷底まで竖堀が伸び、谷間を遮断するように土塁（堤跡）が設けられている。谷底から主郭背後に迂回されないように、谷底を進攻する敵軍を強制的に二の曲輪に誘い込むように作られている。麓には通称「オヤシキ」「トノサマヤシキ（殿様屋敷）」と呼ぶ小字名が残る平坦地があり、二曲右京進や鈴木出羽守の屋敷（館）跡と推定されている。



二の曲輪に至る竖堀



主郭（本丸）



二の曲輪の虎口

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>